

2026年 8 月28日

各 位

会 社 名 株式会社 ヤマックス
代表者名 代表取締役社長 茂森 拓
(コード：5285 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役管理本部長 渡辺 宏之
(TEL. 096-381-6411)

令和 8 年熊本地震に伴う損害の発生について

令和 8 年 7 月に発生した令和 8 年熊本地震につきましては、これまで「令和 8 年熊本地震の影響に関するお知らせ」にて、当社の被災状況等についてお知らせしてまいりました。このたび、当該地震による被害につきまして損害見込額を算定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 損害の概要

令和 8 年熊本地震の発生に伴う以下の資産に対する損害見込額の合計は、現時点で約 3 億 4 千万円であります。

なお、当該損害見込額につきましては、2027年 3 月期第 2 四半期において、全額を特別損失として計上する予定であります。

資産の名称	資産の内容及び被害状況
松橋工場 (熊本県宇城市)	・ 製品在庫の荷崩れ等による棚卸資産の一部破損 ・ 工場建屋のスレート、事務所棟の内外壁、窓ガラス及び空調機器、井水配管の一部損傷 ・ バッチャープラント及びボイラーの一部不具合 ・ 型枠の一部転倒及び落下、その他生産設備の一部故障
小川工場 (熊本県宇城市)	・ 製品在庫の荷崩れ等による棚卸資産の一部破損 ・ 工場建屋のスレート、事務所棟の内壁、窓ガラス及び空調機器の一部損傷 ・ バッチャープラント及びボイラーの一部不具合 ・ 屋外門型クレーンの一部脱輪、その他生産設備の一部故障
他の事業拠点	被害は軽微であります。

2. 今後の見通し

現在、松橋工場及び小川工場の生産停止に伴い、当社の九州地区に所在する他の 5 工場への生産振替等を実施し、お客様への製品納入に支障が生じないよう対応しております。

また、上記のとおり損害が発生しておりますが、上記 2 工場については、2026年 9 月 1 日より生産業務を再開する予定であり、当該地震による今後の営業活動に及ぼす重要な影響はありません。

なお、上記の損害見込額が2027年 3 月期の業績に与える影響につきましては、本日付の別途開示資料「業績予想の修正及び配当予想の据え置きに関するお知らせ」をご参照ください。

以 上